

データベースの概要

医療用医薬品とスイッチOTC医薬品をリンクしたデータベースです。

任意の医療用医薬品に対し、スイッチOTC医薬品が存在するか否かを確認することが可能です。

また、スイッチOTC医薬品が存在する場合には、具体的な商品名や成分名をあわせて確認することも可能です。

医療用医薬品からOTC医薬品への切り替えを検討する際などにご利用いただけます。

データベースの特徴

厚生労働省の発表内容に対応

「スイッチOTC医薬品有効成分リスト」に該当するOTC医薬品に対し、成分と投与経路が一致する医療用医薬品とのリンクデータを作成しています。

※原則として含有する全ての有効成分が一致する場合にのみリンクデータを作成しています。

例

医療用医薬品の『アレグラ錠60mg』のスイッチOTC医薬品として、有効成分「フェキソフェナジン塩酸塩」のみを含有する内服薬をリンクしています。

医療用医薬品『アレグラ錠60mg』
有効成分 **フェキソフェナジン塩酸塩**



表示例

— スイッチOTC医薬品 —
アレグラFX
アレグラFXジュニア
アレルビ
ロートアルガードゼロダイレクト
など

例

医療用医薬品の『ヒアレイン点眼液0.1%』のスイッチOTC医薬品として、有効成分「精製ヒアルロン酸ナトリウム」のみを含有する外用薬をリンクしています。

医療用医薬品『ヒアレイン点眼液0.1%』
有効成分 **精製ヒアルロン酸ナトリウム**



表示例

— スイッチOTC医薬品 —
ヒアレインS

外用薬の投与経路を加味したリンクに対応

複数の投与経路がある場合（錠剤とクリーム剤、点眼剤と点鼻剤など）であっても、各投与経路に応じたスイッチOTC医薬品を表示することが可能です。

例

医療用医薬品の『エンペシド錠100mg』および『エンペシドクリーム1%』のスイッチOTC医薬品として、有効成分「クロトリマゾール」のみを含有する外用薬をリンクしています。

錠剤とクリームは投与経路が異なるため、それぞれに対応するOTC医薬品をリンクしています。

医療用医薬品『エンペシド錠100mg』
有効成分 **クロトリマゾール**



表示例

— スイッチOTC医薬品 —
エンペシドL

医療用医薬品『エンペシドクリーム1%』
有効成分 **クロトリマゾール**



表示例

— スイッチOTC医薬品 —
エンペシドLクリーム

例

医療用医薬品の『ロキソニンテープ50mg』のスイッチOTC医薬品として、有効成分「ロキソプロフェンナトリウム水和物」のみを含有する外用薬をリンクしています。

剤形（「テープ」「パップ」「ゲル」「ローション」など）の違いによらず、投与経路が一致する全てのOTC医薬品をリンクしています。

医療用医薬品『ロキソニンテープ50mg』
有効成分 **ロキソプロフェンナトリウム水和物**



表示例

— スイッチOTC医薬品 —
ロキソニンSテープ
ロキソニンSパップ
ロキソニンSゲル
ロキソニンSローションa
など

配合剤のリンクに対応

配合剤の場合は、原則として含有されている全ての有効成分が一致する医薬品同士をリンクしています。

例

医療用医薬品の『PA・ヨード点眼・洗眼液』のスイッチOTC医薬品として、有効成分「ヨウ素」および「ポリビニルアルコール」を含有する点眼用配合剤をリンクしています。

医療用医薬品『PA・ヨード点眼・洗眼液』
有効成分 **ヨウ素**
ポリビニルアルコール



表示例

— スイッチOTC医薬品 —
サンヨード

データベースの機能

処方薬に対するスイッチOTC医薬品を表示

処方された医療用医薬品に対応するスイッチOTC医薬品がある場合、患者さん向けにスイッチOTC医薬品があることを知らせるメッセージや具体的なOTC医薬品の商品名を表示することが可能です。

例

処方例

Rp.1
【般】カンデサルタン錠4mg 1錠
1日1回 朝食後 28日

Rp.2
ロキソニンパップ100mg 18枚
1日2回 朝、夕 1回1枚腰に貼付 9日分

『ロキソニンパップ100mg』のデータ（概略）

医療用医薬品	スイッチOTC医薬品
→ロキソニンパップ100mg	ロキソニンSテープ
	ロキソニンSテープL
	ロキソニンSパップ
	ロキソニンSゲル
	ロキソニンSローションa など

メッセージ表示例

スイッチOTC医薬品があります

処方薬：

ロキソニンパップ100mg

スイッチOTC医薬品（例）：

ロキソニンSテープ、ロキソニンSテープL、ロキソニンSパップ、
ロキソニンSゲル、ロキソニンSローションa、・・・

各種データベースとの連携

各種データベースと連携して、目的に応じた情報を取得することが可能です。

例えば、該当する医療用医薬品とOTC医薬品に対し、添付文書PDFや商品画像、希望小売価格、効能・効果（適応症）を表示させるなど、各種医療情報システムと組み合わせることが可能です。

例

『エバステル錠5mg』のデータ（概略）

医療用医薬品	スイッチOTC医薬品
エバステル錠5mg	エバステルA L

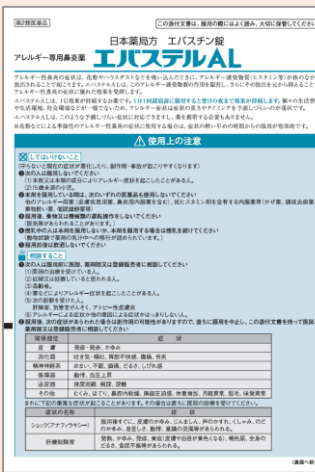
添付文書PDF



効能・効果

- 1) 蕁麻疹。
- 2) 湿疹・皮膚炎、痒疹、皮膚そう痒症。
- 3) アレルギー性鼻炎。

添付文書PDF



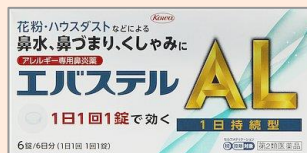
効能・効果

花粉、ハウスダスト（室内塵）などによる次のような鼻のアレルギー症状の緩和：鼻みず、鼻づまり、くしゃみ。

JANコード

4987067816606（6錠）
4987067816705（12錠）

商品画像



希望小売価格

1,400円（6錠）
2,000円（12錠）

レセプトデータ分析

セルフメディケーションの推進などを目的に、レセプトデータの分析でご利用いただくことが可能です。

高品質な医薬品情報データベースで様々な課題を解決

データインデックスの医薬品情報データベースは、薬剤師や専門スタッフによる日々のメンテナンスと独自の情報処理技術を基盤としています。豊富な情報量と高い品質を兼ね備え、医薬品情報によって病気の治療や健康をささえる「情報医療」の推進に貢献します。

詳しくはこちらから → <https://www.data-index.co.jp/>